

令和5年度  
中野島小学校  
「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

豊かな学力を身につけ、進んで問題解決に取り組む児童の育成

【各校の取組状況の把握について】

教員からの報告や定期的な研修会等で取組状況の把握を行う。

◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

(1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○朝の活動の時間の活用などにより、今まで学習した知識や技能を生かすことができる。 ●学力の個人差が大きく、理解に時間がかかる子、時間が経つと忘れてしまう子、語彙が少なく、文章を読み取る力が弱い子がいる。	・宿題などを欠かさず提出できる子。 ・基本的なことを繰り返しながら、学習した知識・技能を活用できる子。 ・基礎基本の知識・技能を確実に身に付けることができる子。	・基本的なことを繰り返し行う。 ・計画的に宿題を出し、課題を意識しながら指導をする。 ・ICTを活用して継続的にドリル学習をしたり、フラッシュカードを活用したりする。	全国学力学習状況調査やステップアップテストの結果を考察し、朝の活動の時間や宿題の出し方を工夫している。基礎基本の学習を大切に、定着をさらに図る。	・基礎基本の知識、技能は概ね達成できた。 ・宿題も計画的に出し、理解を深めることに繋がった。 ・ICT機器やタブレットによる学習も意欲的に行えた。	習得した学習内容を、時間の経過と共に忘れてしまうことがあるので、長期記憶にするために時々復習や確認の時間を確保したい。 ICT機器やタブレットを用いた学習については、知識の定着に繋がりがやすいため、これからも続けていく。

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○仕方が分かり、自分の中で考えがまとまれば、意欲的に取り組める。声の大きさや内容を意識して、相手に分かりやすく伝えようとしている。 ●話したり、書いたりする表現が苦手な子が多い。根拠や理由を明らかにしながら、筋道を立てて説明する力が不十分である。	・自分の意見を、しっかりと周りに伝えることができる子。 ・根拠や理由を明らかにしながら、筋道を立てて話したり、文章を書いたりできる子。	・語彙を増やすために掲示したり、機会をとらえて適宜指導したりする。 ・書き方やまとめ方の例を提示し、表現しようとしていることを隣の子へ伝えたり、実際に書いてみたりすることを繰り返し行う中で、自分の考えを表現する機会を増やす。	教科書に掲載されたり、まとめられたりしている言葉を中心に、子どもたちがふれる言葉を増やしてきた。書く表現力も例示を理解したり、書く回数を増やしたりして高めている。	・新しい言葉に触れたり、言葉の説明をしたりと、意識的に語彙を増やすための時間をもつ機会が増えた。言葉を知ったり、その言葉を使ったりすることで、子どもたちの言葉の理解度も上がった。 ・書く機会を増やすことで、根拠や理由を示す表現の仕方にも慣れてきた。	語彙は知っているだけでなく、使えることが大切なので、語彙の活用方法についても考えていきたい。また、読書による語彙力の向上についても改めて考えたい。 書くことについても概ね慣れてきたが、これからも根拠や筋道を立てて文章を考えていくことを指導していく。

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○やるべきことを理解して、行いたいと考え、努力する姿勢が見られる。 ●指示されることしか、意識が及ばないところがある。自分から課題を見つけ、自主学習などで取り組む子が少ない。 ●家庭での読書習慣が定着していない。	・学習に取り組む態度を身に付けながら、課題のその先を意識して、進んで学習できる子。 ・進んで読書や自主学習に励み、自ら学ぶ楽しさを実感できる子。	・学習の準備や正しい姿勢を習慣化させる。 ・自主学習の取り組み方を例示し、定期的に自主学習ノートの評価することで、意欲の持続を目指す。	学習の準備を意識することで、次の学習への意欲を高めた。自主学習ノートの評価も子どもの励みになっており、これからも続けていく。	・次時の準備を意識することは概ね達成できてきた。 ・自主学習ノートについては、評価したり価値づけたりすることで、良い取り組みの例示になり、意欲の向上や自主的に学ぶ楽しさに繋がった。	学習の準備、学習時の姿勢、自主学習の取り組みは、学ぶ楽しさ、学ぶ意欲へ繋がるので、次年度も大切にしていきたい。

令和5年度 学力向上ロードマップ

